

2020年10月号 Vol. 65 (2020年10月1日発行)

# せんしゆん



千春会  
SENSUNKAI

ISO9001:2015認証取得  
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



## 理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

## 基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会



# 介護老人保健施設 3事業所 すべてが 「超強化型」老健です

令和2年

6月より「超強化型」

サテライト型  
介護老人保健施設 **西山天王山**

(令和元年12月オープン)

「保育・高齢複合施設 西山天王山」

(小規模保育園/小規模多機能型居宅介護/ショートステイ/  
訪問介護/定期巡回・随時対応型訪問介護看護/訪問リハビリテーション)



千春会の介護老人保健施設「春風」「桃山」に引き続き、「西山天王山」も在宅復帰・在宅支援機能が高いと評価された「超強化型老健」となり、法人の老健全てが「超強化型」となりました。

老健西山天王山は、サテライト型のため29床と小規模ですが、これまでのノウハウを活かしてオープン当初から、しっかり在宅復帰に取り組み、早くも6ヶ月で「超強化型」の届出をすることが出来ました。

やはり、住み慣れた地域、住み慣れたご自宅で安心して過ごしていただける環境づくりは大切なことです。老健の役割がしっかり果たせるよう、介護スタッフはじめ、セラピスト(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)、管理栄養士、相談員等の専門家が共に関わりを密にして、チーム一丸となって「在宅復帰」をサポートしています。

また、西山天王山には小規模多機能施設や訪問介護、訪問リハビリテーションなども併設しており、法人の各種介護施設とも連携しながら、その方に適したサービスで、切れ目のない在宅生活のサポートを実現しています。



平成30年4月  
超強化型 届出  
介護老人保健施設 **春風**

老健	定員 100名
デイケア	定員 250名
ショートステイ	20室

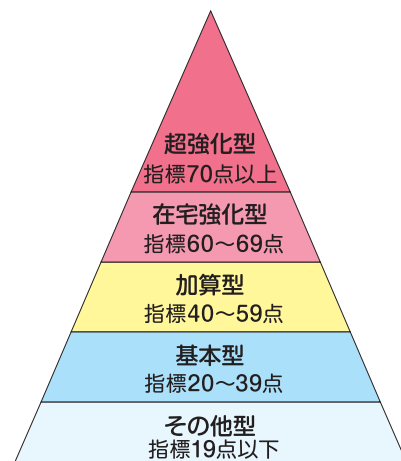


平成30年7月  
超強化型 届出  
介護老人保健施設 **桃山**

老健	定員 100名
デイケア	定員 200名
デイサービス	定員 30名
ショートステイ	13室

## 超強化型とは・・・

老健の在宅復帰機能を評価する指標が最高90点と定められ、点数で算定されます。超強化型は高い点数が求められます。



## 新任ドクター ご紹介

### 地域連携室室長に

# 菊地 <sup>みつ</sup><sub>や</sub> 三弥 先生 (消化器内科) 就任！



菊地 三弥 先生

10月1日より、地域連携室室長として、新任の菊地先生が就任されました。  
これからの千春会病院に新しい力が加わり、さらに地域との連携を密にしていまいります。

この度、令和2年10月1日より千春会病院に内科医（専門 消化器内科）および地域連携室 室長として赴任いたしました菊地 <sup>みつ</sup><sub>や</sub> 三弥と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は兵庫医科大学を卒業後、公立学校共済組合 近畿中央病院（兵庫県伊丹市）で初期研修を行い、その後同院消化器内科で後期研修医として勤務いたしました。

平成30年4月より京都桂病院消化器内科（京都市西京区）に赴任、消化器内科医として、より高度な知識・技術の習得を目指すとともに、肺炎や尿路感染症などの特に高齢者で比較的頻度の高い疾患の診療や救急業務などを通じて、専門分野のみにとらわれない臨床医としてのスキル向上を目指し研鑽を積んで参りました。

千春会病院は60床と小規模ながらも、医療・看護・介護と切れ目のないサービスの提供を行う地域密着型の医療法人であり、これまでの経験を最大限に活かして患者・利用者の皆様に「より良質な医療・看護・介護」を提供できるよう邁進して参る所存です。

またこの度は、若輩ながら地域連携室 室長という重責を賜りました。これまで以上に病診連携・病病連携をより密に行うことによって、乙訓地域の医療・介護の発展に寄与できればと考えております。

今後とも、何卒よろしくお願いいたします。

#### プロフィール

##### 【専門】消化器内科

平成26年 3月 兵庫医科大学 卒業

平成26年 4月 公立学校共済組合 近畿中央病院 臨床研修医

平成28年 4月 同 消化器内科

平成30年 4月 京都桂病院 消化器センター 消化器内科

## こ 報 告

### 全部署で内部監査を実施しました

千春会は、理念に則った事業を継続するために、第三者の評価を受けることで、医療、看護、介護、保育のさらなる良質を目指して「ISO9001：2015 認証」を取得しています。

また、毎年、全部門が相互で監査を行う、「内部監査」を実施するなど、常に一人一人がより良質を意識するように努めています。部門の違う多職種が評価者となることで、工夫のある取り組みや素晴らしい点を共有し、改善点へ目を向けるなど、相互のスキルアップを日々重ねております。



違う業種の監査を受ける施設看護師



# 次世代をバックアップ

千春会では、例年多くの実習生を受け入れておりますが、今年は新型コロナウイルスの影響で院内や介護施設への入館制限を行っており、最低限の受け入れ対応となる中、依頼を受け、当法人から出向くというスタンス等も柔軟に取り入れ、制限の中でもしっかりと次世代育成に向けた協力を行っております。

## 大学生向け 管理栄養士 臨地実習にて講演

京都華頂大学 現代家政学部  
食物栄養学科にて

大学からの依頼を受け、就職活動で訪問することが制限され、管理栄養士の仕事に対する理解が例年通りに進まないことから、大学生を対象に栄養科谷中統括主任（管理栄養士）が大学へ伺い、現4回生に向けて講演。これから求められる栄養管理部門の在り方を主軸に、管理栄養士としての役割、病院、施設での仕事内容、在宅栄養管理の実際、訪問栄養食事指導の事例と重要性や地域と関わるサポートについてなど、幅広い役割について説明させていただきました。今年は、就職活動もままならない状況の大学生たちは、多角的に展開する千春会での栄養管理の詳細に真剣に耳を傾けていました。



講演中の谷中統括主任(管理栄養士・臨床栄養師)

## 京都府立医科大学より 研修医受け入れ

千春会病院では、京都府立医科大学と提携し、毎年、地域医療研修として医師を受け入れております。

昨今の新型コロナウイルスの対応をはじめ、病院は様々に地域から求められるところとなり、今後は在宅のみならず、多岐にわたり地域との関わりが密接となります。

地域のかかりつけ病院である千春会での訪問診療や介護施設見学、各種の院内研修等を通じて、「医療、介護、福祉」を含めたトータルな地域医療の学びを、今後につなげていただければと願っております。



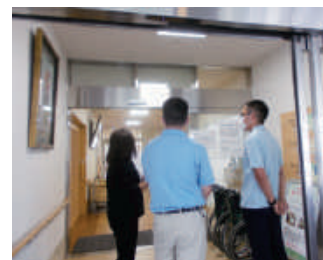
リハビリ科の勉強会にも参加

## 鳴滝総合支援学校より 就業予定実習

千春会では、障がいを持つ高校生が卒業後すぐ、スムーズに仕事に就けるよう、鳴滝総合支援学校生の就業予定実習を受け入れております。総合支援学校3年時に約1年間かけ、丁寧な事前実習を重ねることで、4月入職時にはしっかり一人立ちすることが出来ます。

この実習を経て入職した方々は、勤続10年、5年表彰（京都市、京都市教育委員会、「巣立ちのネットWORK」主催より）や優秀障害者表彰（京都労働局他）を受けられるなど、長らく勤務されており、頼りになる法人の一員です。

今年は、新型コロナの影響で実習の開始が大幅に遅れましたが、あせらず徐々に高校生が仕事に慣れるよう、丁寧に進めていきます。



先輩から学ぶ高校生

## 4月入職の新人職員向け フォローアップ研修実施

この4月に入職した新入職者に対し、入職後6ヶ月目のフォローアップ研修を実施しました。

新入職員は、コロナ禍で大変な中、4月の新入職研修を経て、現在の部署に配属されました。実際の現場でOJTを受けながら一人立ち出来るまで、先輩職員について学んでいきます。ようやく慣れ始めた頃ですが、疑問や不得意な分野も出て来るため、法人では、研修担当者がスキルアップを図るためのカリキュラムを設定し、研修会を行いました。介護技術のコツや座学を通じて、再度、自分の習熟度を認識して、さらなる介護スキルを身に付けます。



研修担当(井之本氏)から基本技術の指導を受ける職員たち



人形を使つての研修

このように、入職後のフォローアップ研修を実施することで、介護部門全体で均一な介護サービスを提供できるように努めています。

### 介護複合施設 東向日

基礎の確認で、出来ている所、いない所が良くわかりました。難しかったところを実践できるよう頑張ります。



### 介護老人保健施設 桃山

新入職研修後に忘れてたり、抜けたところなどを再確認出来て良かったです。初任者研修や各種資格をどんどん取得して頑張ります。



### 研修担当より

仕事に慣れて来た頃ですが、この研修を通じて自分の今の実力を知ること、初心に戻って、基礎をしっかりと見直すきっかけになります。最初は質問の無かった新入職員たちも、どんどん意欲的に質問も出てきて、多くの気づきがあったようです。

## 利用者さま参加の消防訓練を実施しました

いつも  
安全に安心に

### 介護老人保健施設 春風

年に数回実施している消防訓練ですが、今回は、春風のご利用者さまにも実際に訓練に参加していただき、緊迫感ある内容で実施しました。厨房からの出火という想定で、デイケアの利用者さまが職員に誘導され、非常階段を使って施設の外へ避難しました。無理のないよう安全に誘導がなされ、施設の外で集合したのち、地域交流スペースで意見交換を行いました。

皆さまから、安全設備についての質問があり、入谷マネージャーからは、法令で定められた数を上回る数のスプリンクラーが設置されていること、大きな施設ではありますが、各階や事業所との連携を取ることで情報



外へ避難する利用者さま

共有して、安心して避難していただける状況であることなど、一つ一つの質問に丁寧な回答がなされました。皆さんからは、また、実施して欲しいと訓練への積極的な参加要望もありました。

千春会の全施設では、火災を想定し、スプリンクラーが相当数設置されており、防火シャッターの確認など、年数回の消防訓練で常に気を配っています。

絶対に火事を出さないとの思いと初期消火への思いを強く持ち、皆さまが安全に安心に過ごしていただけるよう、努めております。



質問に答える入谷マネージャー



## 地域に貢献 高校生のスポーツ生活をサポート

コロナに負けず  
地域の皆様と  
がんばっていきます!

地元高校「京都府立乙訓高等学校」は、甲子園出場の野球部を始め、優秀な運動クラブが多い学校です。勉強はもちろん怠らず、毎日、高校生がグラウンドで練習に励む姿は、活力にあふれています。

これまでも、千春会では学校やご父兄から依頼のあった学生には、職員寮の貸し出しや病院の管理栄養士が作った栄養満点の夕食の提供等を実施しております。

また、スポーツは怪我や故障がつきもので、せっかくの優秀な選手もその壁に阻まれることから、その点でのサポートを模索中です。

先日、野球部に関わるプロトレーナー木村雅浩氏、硬式野球部の脇坂純平部長と法人管理部、リハビリ科が打ち合わせを行い、取り組みを進

める方向で対話がなされました。

千春会には、整形外科医でスポーツドクターでもある金村卓副院長はじめ、外科・整形外科医やリハビリ科セラピストなどが、多数所属していますので、何かサポートできることがあればと、高校と共に検討しています。

地域貢献は、千春会法人理念の一つです。

今後も様々な形で、若者がケガなくパワーを活かして頑張れるよう、様々なバックアップしてまいります。



打ち合わせ中の乙訓高校 脇坂部長、木村トレーナーと、千春会 リハビリ科と管理部の職員

## 「コロナに負けず元気に行こう！」 千春会病院からも地域の子もたちにエールを

乙訓 DOREAM フラッグプロジェクトに写真提供で協力

主催：公益社団法人乙訓青年会議所  
後援：長岡京市、向日市、大山崎町、各教育委員会

新型コロナウイルスの影響で、クラブ活動や大会が中止になる中、乙訓地域から子どもたちにエールを送るプロジェクトに写真提供の依頼がありました。

地域を愛する人々の想いを込めた写真をつなぎ合わせて「乙訓愛」という文字の横断幕を地域の中学校、高等学校に寄贈するものです。

何もかも中止になり、自粛が続く中、千春会病院のスタッフからの写真エールを受けて、少しでも子どもたちが元気になってくれればと心から願っています。



### 編集後記

今号表紙は、柳谷観音 楊谷寺。朱が美しい上書院は特別な方のみが通される庭園絶景を眺められる特別な場。開祖は清水寺開山の延鎮僧都であり、天皇家の眼病平癒祈願所としても所縁の深い寺です。  
十一面千手千眼観世音菩薩は、十一の顔と千の手、その手の一つ一つ

に眼をお持ちで、あらゆる人、方向を見失うことなく救済できるという、徳の高い観音様が祀られています。  
千春会も地域の方々の一助として、しっかりと貢献してまいります。  
千の手、千の眼となり、いつまでも… (弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

### 患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615